平成 26 年 4月 24日

各　　位

会 社 名：ジャパンフーズ株式会社
（コード：　2599　東証第１部）
代表者名：　代表取締役社長　　本所　良太
問合せ先：　常務取締役ＣＦＯ　細井　富夫
（ＴＥＬ：　0475−35−2211）

中期経営計画のレビューと見直しについてのお知らせ

2012年４月に公表しました2012年度から2015年度までの４年間を対象とする中期経営計画（“JUMP2015”ー次世代へー）について、2013年４月に初年度（2012年度）のレビューと第２年度（2013年度）以降の見直しを行い、公表しましたが、今般第２年度（2013年度）のレビューと第３年度（2014年度）以降の見直しを行いましたので、お知らせいたします。

当社は、この中期経営計画に基づき、初年度”ホップ”に世界最新鋭の炭酸・非炭酸兼用の無菌充填ライン（Eライン）を導入しました。また、最近の経営環境の変化を踏まえ、間髪をいれず第２弾の設備投資として第２年度“ステップ”に既存大型ペットライン（Tライン）を炭酸・非炭酸兼用の無菌充填ラインにするためのリバイタライズを実行いたしました。

コアビジネス（国内の飲料受託製造事業）での積極投資に加え、海外では中国の合弁会社、また国内では水宅配ビジネスの事業収益の拡大に注力していますが、当初計画に対して未達となっています。しかしながら、成果は実を結びつつあり、経営方針および方向性を堅持し、中期経営計画の成長戦略を着実に推進してまいります。

１．業績目標数値

2012年度および２０１３年度の実績と見直し後の業績目標数値は、次の通りです。

単位：百万円

	【中期経営計画】			
	［実績］		２０１４年度	イメージ
	２０１２年度	２０１３年度		２０１５年度
売上高	33,209	32,042	34,100	39,000
営業利益	745	932	1,270	1,550
経常利益	799	944	1,300	1,500
当期利益	496	483	750	1,000

２．中期経営計画の内容

2013年度のレビューと見直し後の中期経営計画の内容につきましては、簡易的ではありますが、別紙資料をご参照ください。

以上

ジャパンフーズ 【中期経営計画】

“JUMP2015” －次世代へ－

【千葉から日本、そして世界へ！】

-中期経営計画のレビューと見直し-

2014年4月24日

ジャパンフーズ株式会社

■ 当社の経営ビジョン

JUMP2015
-次世代へ-

経営ビジョン

”業界のリーディングカンパニーを目指す”

中期経営計画の施策期間：2012年度～2015年度（4カ年）

経営基本方針

積極経営への転換
Change and Challenge

付加価値の創造
Create

Copyright © 2014 JAPANFOODS Co., Ltd. All Rights Reserved.

■ 定量計画

単位：百万円

【中期経営計画】

項目		2012年度	2013年度		2014年度	イメージ
		実績	計画	実績		2015年度
P／L	連結売上高	33,209	35,000	32,042	34,100	39,000
	連結営業利益	745	1,210	932	1,270	1,550
	連結経常利益	799	1,220	944	1,300	1,500
	連結当期利益	496	710	483	750	1,000
B／S	連結総資産	17,125	18,600	20,740	19,000	19,800
	株主資本	6,731	7,500	7,084	7,800	8,800
指標	ROE(%)	7.4	―	6.9	10.1	11.4

※ 2012年度から2014年度までは非連結数値にて記載しております。
※ 2013年度計画のうち、P/Lは『平成26年3月期通期業績予想の修正』(平成25年10月23日公表)の数値にて記載し、
B/Sは『中期経営計画のレビューと見直しについてのお知らせ』(平成25年4月23日公表)の数値にて記載しております。

Copyright © 2014 JAPANFOODS Co., Ltd. All Rights Reserved.

■ 中期経営計画レビュー

1. 中期経営計画「JUMP2015―次世代へ―」の折り返し時点

経営ビジョン　：　業界のリーディングカンパニーを目指す

副　　題　　：　千葉から日本、そして世界へ！

経営方針　　：　「3C：積極経営への転換＋付加価値の創造」

2. 積極的経営に舵を切り続ける

・最新鋭の無菌充填ライン（Eライン、炭酸・非炭酸兼用）増設　（2012年7月稼動）

・既存大型ペットライン（Tライン）を炭酸・非炭酸兼用の無菌充填ラインにリバイタライズ
（2014年3月稼動）

・東洋飲料（常熟）有限公司への出資比率増大　（2012年12月、10%⇒24.9%）

3. 経営方針および成長戦略の方向性は堅持、業績進捗は2年遅れ

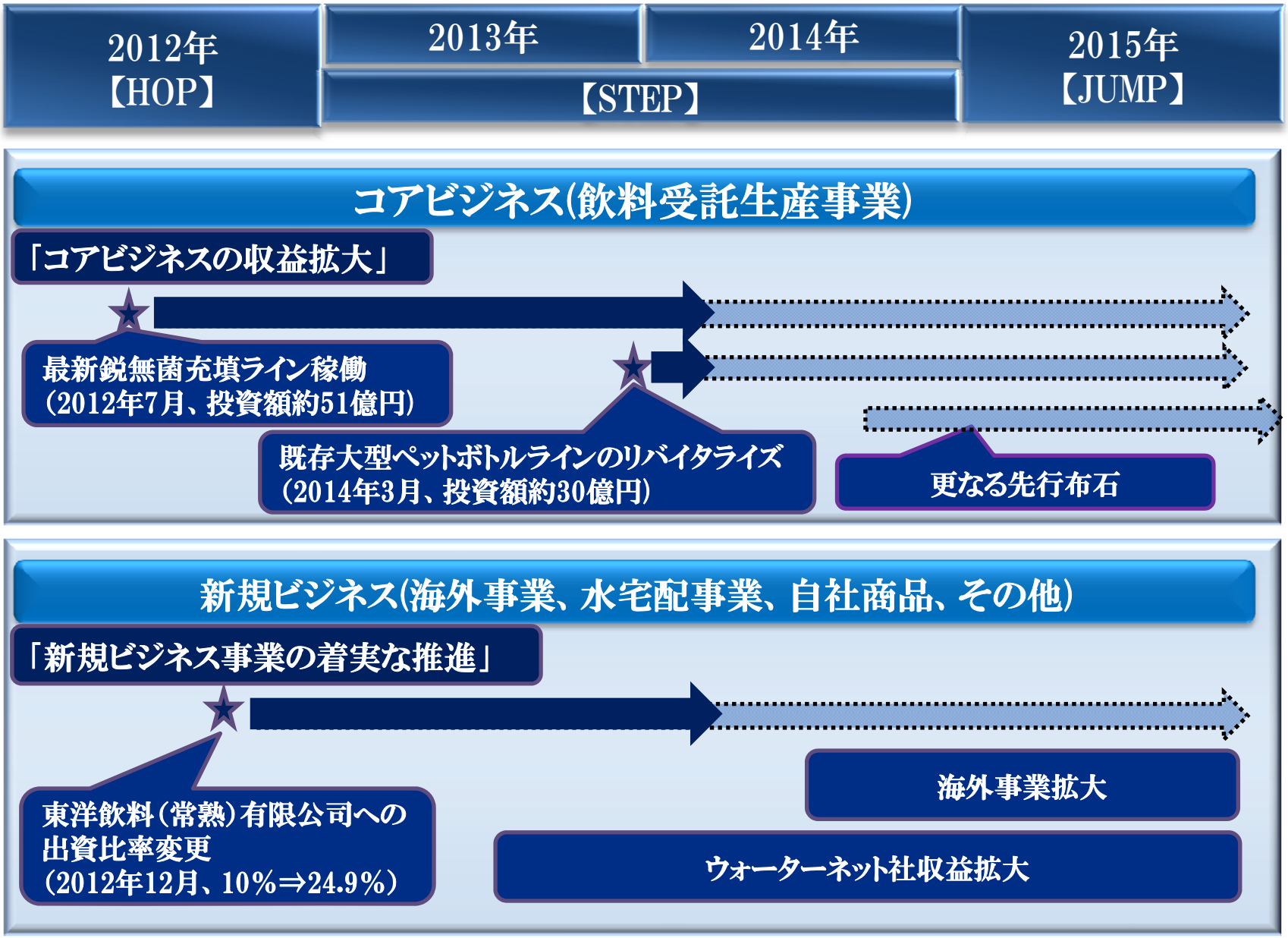
・コアビジネス　：　過去5年間ほぼ税後利益5億円レベルで安定推移

・新規ビジネス　：　連結経営目標2013年度⇒2015年度以降

Copyright © 2014 JAPANFOODS Co., Ltd. All Rights Reserved.

■ 成長戦略／投資(セグメント別)

JUMP2015
-次世代へ-



Copyright © 2014 JAPANFOODS Co., Ltd. All Rights Reserved.

■ 配当方針

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題と考え、
配当につきましては、健全な財務体質を目指し将来の事業発展に
備えた設備投資等のための内部留保を確保する一方、業績に応じた、
安定かつ継続的な配当を行うことを基本方針としております。

平成27年3月期　通期配当 ： 27円（予想）

Copyright © 2014 JAPANFOODS Co., Ltd. All Rights Reserved.

本資料の予測情報に関するご注意

本資料に記載された計画や予測等は、資料作成時点での様々な前提に基づいた弊社の判断であり、その内容の正確性を保証したり、将来の計画数値、施策の実現を確約したりするものではありません。また、今後、予告なしに変更されることがあります。

（お問い合わせ先）

ジャパンフーズ株式会社
経営企画部

TEL:0475-35-2123　FAX:0475-35-2216
URL:http://www.japanfoods.co.jp

Copyright © 2014 JAPANFOODS Co., Ltd. All Rights Reserved.